

学報

◎ 聖隷クリストファー大学

◎ 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校

2018.6
Vol.51

特集

新入生セミナー

新入生インタビュー

先輩に聞け! 私たちの

就活サクセスストーリー / 就職・進学支援

聖隷クリストファー生の 専門学校の生の

日常図鑑 聖隷ライフ

クリストファーニュース / 専門学校の授業紹介

聖隷学園だより / 私の教育・研究 / 後援会・学友会から



ふる い 古い生き方を捨てる

しかし、あなたがたは、キリストをこのように学んだのではありません。キリストについて聞き、キリストに結ばれて教えられ、真理がイエスの内にあるとおりに学んだはずです。

だから、以前のような生き方をして情欲に迷わされ、滅びに向かっている古い人を脱ぎ捨て、心の底から新たにされて、神にかたどって造られた新しい人を身に着け、真理に基づいた正しく清い生活を送るようにしなければなりません。

新約聖書 エフェソの信徒への手紙 4章20-24節

若葉があふれるキャンパスでは衣替えをした学生たちが颯爽と行き交っています。

使徒パウロは、エフェソの教会の人々に宛てて、あなた方はイエスについて聞き、教えられ、学んできたのだから、「真理」に基づいて清い生活を送るように、と励ましの手紙を書いています。

聖書の中には「真理」について議論をしている箇所があります。ローマ総督ピラトは公の場で自ら、イエスに「真理とは何か」と、問うのでした。もしかするとこの世界には真理はない、と否定したかったのかもしれませんが。

イエスは「わたしは道であり、真理であり、命である」と告げています。また、イエスを信じる人々を迫害していたパウロは、回心を契機にして「真理」はイエスご自身の内にあると(エフェソ4:21節)告白しています。

宣教者パウロは、私たちが「真理」に基づいて生きようになるために、これまでの古い自分を脱ぎ捨て新しい人を着なさい、「主イエス・キリストを身にまといなさい。」(ロマ13:14節)と勧告してくれています。

人生のやり直しのことではありません。「古い自我に死に新しい存在となる」と言うのです。

本学で学ぶ皆さんは、イエス・キリストに倣う者、隣人愛の実践者という新しい衣を装う時を迎えています。

ながい えいじ
聖隷学園宗教主任 永井 英司



浜松市と包括連携に関する協定を締結

1月9日、本学は地域の保健医療福祉の発展に資する大学として、その役割を果たしていくビジョンのもと、浜松市との連携協力が一層強化・推進されるよう包括連携に関する協定を結びました。

これまで本学は浜松市と様々な連携をしてきましたが、今回の協定では、(1)地域の保健医療福祉の振興に関する事、(2)教育及び人材育成に関する事、(3)保健医療福祉分野の学術研究に関する事、(4)共生社会実現に向

けた地域社会の推進に関する事、(5)本協定の目的を達成するために必要な活動、調査研究、報告などの連携協力事項について、既存の連携事業に新たな事業を加え推進していく予定です。



鈴木康友浜松市長(左)、大城昌平学長(右)

イーデス・コーワン大学と交流協定を締結

1月17日、本学とイーデス・コーワン大学(オーストラリア/パース市)は交流協



定を締結しました。イーデス・コーワン大学で開かれた調印式では、本学の大城昌平学長とイーデス・コーワン大学のSteve Chapman学長が協定書にサインを交わしました。

イーデス・コーワン大学は、オーストラリア西オーストラリア州パース市にある、1991年創立の公立大学で、本学と関連する学部としては、西オーストラリア州で

最大の「看護・助産学部」のほか、理学療法、作業療法、言語聴覚専攻のある「医療・健康科学部」、社会福祉専攻のある「芸術・人文科学部」、こども教育専攻のある「教育学部」を擁しています。今後、本学と同大学は、学生・教員の相互交流や研究活動を積極的に推進していきます。

大城昌平学長(左)、Steve Chapman学長(右)

2018年度入学式を挙行

4月5日、アクティシティ浜松中ホールにて大学・大学院ならびに介護福祉専門学校の入学式を合同で執り行いました。本年度は、看護学部174名、社会福祉学部66名、リハビリテーション学部111名、助産学専攻科17名、看護学研究科17名、リハビリテーション科学研究科13名、社会福祉学研究科6名、介護福祉専門学校21名の計425名の新生(編入生含む)が入学しました。

大学・大学院入学生を代表して看護学部の豊田未夢さんが、介護福祉専門学校入学生を代表して山田竜太郎さん

がそれぞれ決意と希望に満ちた誓いの言葉を述べました。

大城昌平学長は、「隣人愛の精神に

裏付けられた専門職業人への成長を期待しています」と入学生に向けて激励の言葉を贈りました。



看護学部の豊田未夢さん

特集

新入生セミナー

FRESHMAN SEMINAR 2018

たくさんの笑顔 はじけたっ!!

毎年4月に新入生を迎えるにあたり、初年次教育の一環として「新入生セミナー」を開催しています。有志の上級生が中心となり、学生同士や教員との交流を通して新入生が大学生活に円滑に适应できるようにと企画・準備された様々なプログラムを催しました。

4月6日、たくさんの笑顔がみられた2018年度「新入生セミナー」の様子をご紹介します。



看護学部

会場／浜北総合体育館(グリーンアリーナ)

みんなの応援に、
投げる球にも力が!!



チームで力を合わせると
自然と笑顔に



社会福祉学部・介護福祉専門学校

会場／聖隷クリストファー大学第一体育館



チームワークは新入生
セミナーから生まれる?



みんなで食べる
ご飯はとっても美味しい!



各学部の新入生に
セミナーの感想や
将来の希望などを
聞きました

さいとう

齋藤ひかりさん

看護学部 看護学科 1年次生

新入生セミナーはいかがでしたか?

学校生活について、劇やスライドショーでわかりやすく楽しく伝えてくださったので、ずっと感じていた不安が和らぎました。また、友達ができるか心配をしていましたが、運動会で自然と話す機会がたくさんあり、友達づくりの一步となって嬉しかったです。



すぎやま かずや

杉山 和也さん

社会福祉学部 社会福祉学科 1年次生

専門職を目指す理由は何ですか?

私は医療ソーシャルワーカーを目指しています。この職業について興味を持ったのは高校3年の春でした。父が病気になり、金銭的な面や精神的な面で苦しんでいる両親を助けるためには、医師ではなくソーシャルワーカーとして働くことが必要だと思ったからです。



看護学部 高機能シミュレータを用いた演習

学生の看護実践能力の向上を促し臨床とより近い環境で学ぶことができるよう、人型シミュレータや早産児シミュレータを導入して看護教育に使用しています。2016年度に日本で初めて看護系学部で導入した高機能患者シミュレータは、これまで演習で使ってきた人形とは異なり、遠隔操作によって脈拍、呼吸、血圧、顔色などが変化します。内蔵されたスピーカーによって会話することもできます。実際の病院の中で患者に接するように、臨場感をもって実践能力を培います。



リハビリテーション学部

会場／浜松アリーナ



社会福祉学部 2019年4月より、こども教育福祉学科に小学校教諭教職課程※設置

現在、変化の大きい未来を見据えて、「主体的・対話的で、深い学び」やプログラミング教育・英語教育などへの対応も急がれています。このような中で、こども教育福祉学科では、いつの時代も変わらない確かな教育観と、変化に柔軟に対応できる実践力を持った小学校教員を養成します。

※文部科学省の審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。



社会福祉学部 福祉工学の学びがスタート

介護福祉学科の2018年度以降の入学生の3年次の選択科目として福祉工学関連の科目がスタートします。福祉工学とは、介護ロボットや情報システムを活用し、超高齢社会に対応する道具や人々の快適な生活を支援する環境を創る(実現する)学問です。

本学では、高齢者や障がい者の介護援助についての専門知識と実務技能を持ち、高度医療技術や福祉機器の開発、医療情報の管理が行える豊かな人間性を持った高度専門職業人を養成していきます。



リハビリテーション学部 ICT(タブレット端末)を用いた教育

2017年度入学生から、入学時にタブレット型2in1パソコンを必携化しています。必携化により、学生は学内だけでなく自宅でも電子教材を使用することができ、ICT教育を十分に活用することができます。教育への活用の一例として、専門職として必要な技能の修得のため、検査や治療の実技を学生たちが自らビデオ撮影しています。

グループのメンバーで撮影した動画を何度も見返しながら、良いところや改善すべき点をディスカッションします。学生自身の気づきはもちろん、メンバー同士で具体的に改善すべき点を指摘し合うことにより、高い教育効果を上げています。



さいとう こころ

齊藤 想さん

リハビリテーション学部 作業療法学科 1年次生

大学生になって挑戦してみたいことは何ですか？

たくさんあります。まずは二輪免許を取って一人旅をしたいです。英語を勉強しながら、自力でハリ・ポッターシリーズの原作も読めるようになりたいですし、洋画を字幕なしで観てみたいです。また、今は楽譜も全く読めませんが、何か楽器を演奏できるようになりたいです。



就職・進学支援

在学生在、卒業生や保健医療福祉施設の採用担当者と交流できるプログラムを実施しています。これらへの参加を通して、学生が専門職としての将来像を明確にできるよう働きかけ、卒業後のキャリアデザインを描くことを支援しています。またそのために希望する就職が実現できるよう支援しています。

各学部学科の就職支援プログラムの開催時期については、採用状況を見ながら、随時見直しをしています。

就職活動の流れや支援プログラムなど、詳細については同封の「就職ガイドブック(保護者用抜刷)」をご覧ください。

1・2・3年次

筆記試験対策講座

採用試験のための一般教養試験対策講座です。社会の一般常識や時事問題、言語能力、数的処理について学びます。

論作文対策講座

制限時間内にわかりやすく書くコツを学びます。実際に書いた論文の添削・個別指導が受けられます。

公務員対策講座

公務員採用試験のための対策講座です。

語彙読解力検定



卒業生と在在学生との懇談会



3年次

卒業生と在在学生との懇談会

看護学部、社会福祉学部こども教育福祉学科を対象としています。専門職者として勤務している卒業生から、専門職者としての資質や仕事内容などについて話を聞きます。就職先や就職後をイメージする機会としています。

2017年度卒業生・修了生の就職・進学状況

就職先の詳細については、大学ホームページに掲載しています。

2017年度卒業生・修了生の就職率^{*}は99.7%です。就職者の98%が保健医療福祉分野に専門職として就職しました。

看護学部の就職は、看護師が129名、保健師が14名、養護教諭が5名でした。進学者は7名全員が本学の助産学専攻科です。社会福祉学科では、浜松市の社会福祉士をはじめ4名が公務員として就職し、医療機関へは社会福祉士または精神保健福祉士として8名が就職しました。こども教育福祉学科は、公立保育園・幼稚園に4名が就職したほか、45名が保育教諭などとしてさまざまな分野に就職しました。リハビリテーション学部は、公立病院に5名、聖隷福祉事業団に18名が就職しました。

(2018年5月現在)

	卒業者数	進学者数	就職希望者数	就職者数	就職率
看護学部	158	7	151	150	99.3
助産学専攻科	17	17	17	17	100.0
社会福祉学部	社会福祉学科	38	0	37	100.0
	介護福祉学科	16	1	15	100.0
	こども教育福祉学科	47	0	45	100.0
リハビリテーション学部	理学療法学科	39	0	39	100.0
	作業療法学科	35	0	34	100.0
	言語聴覚学科	18	0	18	100.0
大学計	368	25	356	355	99.7

^{*}「就職率」は、就職希望者に占める就職者の割合です。単位：数は名、率は%。

4年次生による 就職活動報告会

4年次生の先輩から体験談を聞き、これから始まる就職・進学活動に備えます。



就職マナー・面接対策講座

病院・施設説明会やインターンシップ、採用試験時のマナーや面接などについて学びます。



履歴書の書き方、 面接の受け方講座

履歴書作成や面接試験において必要な自己分析やマナーについて学びます。



専門職者による就職講演会

卒業生による福祉の仕事 報告会

専門職者としての資質や仕事内容などについて話を聞きます。就職先や就職後をイメージする機会としています。

スーツ着こなし講座

メイクアップ講座

SPI対策模擬テスト

大規模法人就職説明会

就職先研究

3・4年次

病院・施設説明会

採用担当の方から話をうかがい、就職先を選択する機会とします。



幼保公開模擬試験

教員採用試験模擬試験

助産学専攻科学内推薦説明会

▶ 在学生からのメッセージ

一人ひとりに合わせた サポートをしてくださるので、 積極的に訪れてみるべき

にしお あやか
西尾 綾夏さん

看護学部4年次生
保健師(行政)志望

キャリア支援センターの方々は、学生の将来について優しく一緒に考えてくださいます。私は3年次から、インターンシップや就職先についてなど多くの相談にのっていただき、自分の進みたい将来をじっくりと考えることができました。

先輩方の就職活動報告書を見ることができるので、「就活ってどうしたらよいのだろう?」と思っている学生には必見です。また私自身、公務員試験への対策方法に悩んでいましたが、公務員対策講座を利用することで勉強方法を学ぶことができました。エントリーシートの添削や面接練習などもしていただけるので就職活動には欠かせない存在です。

自らの夢を実現するためにさまざまな悩みや不安があると思いますが、一人ひとりに合わせたサポートをしてくださるので、何か困ったことやわからないことがあったら積極的にキャリア支援センターを訪れてみるべきだと思います。

求人票・就職進学試験報告書の閲覧について

採用・入学試験を終えた学生が記入した採用・入学試験についての報告書をキャリア支援センターホームページで自由に閲覧できます。保護者の皆様もご覧いただくことができます。ログインにはIDとパスワードが必要となりますので、ご希望の方はキャリア支援センターまでメールにてご連絡ください。

キャリア支援センター [メール] career@seirei.ac.jp [ホームページ] <http://blg.seirei.ac.jp/ssk/>

大学院への進学について

先端科学技術の発展による医療の高度化、少子高齢社会の到来に伴い、日々変容する状況に十分対応できる高度専門職業人の養成が重要課題になっています。聖隷クリストファー大学大学院には、看護学、リハビリテーション科学、社会福祉学の3つの研究科(博士前期課程・後期課程)があります。本学を卒業した方、既に医療機関や福祉施設などに専門職として勤務経験をもつ方が入学し、それぞれの分野をより深く探求し、より質の高い援助ができる優れた専門職を目指すための教育を行っています。授業は、保健医療福祉施設などで勤務する専門職者が休職あるいは一時退職することなく、在職したまま大学院教育を受けることができるよう、夜間および土曜日や長期休業期間中に行っています。

就活を前にした学生やご家族は
初めてのことで不安がいっぱいですね。
ここでは先輩たちがどのように就活を行ったのかと、
就職担当の教員にアドバイスを聞きました。

先輩に聞け! 私たち 就活サクセ

厳しい面接試験に対応できたのは、豊富な実習体験があったからこそ

看護学科

たかの ひとみ
高野 仁美さん

- 就職先：浜松市役所西区健康づくり課
- 取得資格：看護師、保健師
- 看護学科 2017年度卒業

私は、保健師として浜松市の採用試験に臨みましたが、浜松市の出身ではないことで、かなり厳しい面接試験となりました。その厳しい面接試験の質問に、自信をもって答えることができたのは、大学の豊富な実習体験があったからこそだと思っています。1年にも及ぶ実習は本当に大変でしたが、各担当の先生方の細やかなケアに支えられ、無事に乗り越えることができ感謝しています。そして、その成果が試験の結果に現れたと感じています。実習は大変ですが、自信につながります。実りあるものになるよう、がんばってください。

自分の納得いくまで勉強をし、自信がつくまで面接練習をしました

こども教育福祉学科

やまざき まゆみ
山崎 眞弓さん

- 就職先：浜松市立可美幼稚園
- 取得資格：幼稚園教諭一種免許、保育士
- こども教育福祉学科 2016年度卒業

私は現在、浜松市の公立幼稚園に勤務しています。在学中に自分の夢を諦めようとした事もありました。しかし、何も挑戦せずに諦めるのは嫌だったので「まずは自分の限界まで挑戦してみよう」と心に決め、計画的に就職活動を始めました。その中で自分の納得いくまで勉強をし、自信がつくまで面接練習をしました。辛い時もありましたが、仲間と励まし合ったり、学科の先生の元に通い、いろいろとアドバイスをいただきながら乗り越えてきました。「これだけは誰にも負けない!」という何かを見つけ、それを強みにして就職活動に励んでいってほしいと思います。

先生方に何度も真摯に話を聞いていただき、的確なアドバイスや励ましをもらえました

理学療法学科

いしかわ ゆうか
石川 祐佳さん

- 就職先：JA静岡厚生連 遠州病院
- 取得資格：理学療法士
- 理学療法学科 2017年度卒業

私は、就職活動で2回の不採用を経験し、3回目の試験で内定をいただきました。大学4年次の夏から秋にかけては、周囲の友人の内定が決まり、段々と国家試験の受験勉強が本格化します。そんな中、内定が決まらない事は大きなプレッシャーであり、常に焦りと不安を抱いていました。この時、先生方に何度も真摯に話を聞いていただき、的確なアドバイスや励ましをもらえたことは、大きな支えとなりました。就職活動は、国家試験とは違う辛さや大変さがありますが、さまざまな方に支えられていると実感できる機会であり、また社会人としての基礎を学ぶ大事な試験であると感じました。

ちの ストーリー



学生一人ひとりとの関わりを大事にし
学生の意思を確認しながら
就職・進学支援

看護学部

やまむら えみこ

山村 江美子 准教授

就職副部長



看護学部では、学生の希望する就職について、アドバイザー教員が把握することに努め、就職活動の時期が早まっていることにも対応できるように支援を行っています。

3年次生の秋 Semester から、看護学領域実習が開始となります。学生は、毎日関わることのできる実習担当教員にも相談を行い、自分の目指す専門領域を少しずつ具体化していきます。

学生数の多い学部ではありますが、アドバイザー制度や実習という機会をいかして、教員は、学生一人ひとりとの関わりを大事にし、学生の意思を確認しながら就職・進学支援を行っています。



自分の道を見つけて、
自信と希望をもって
就職していくことを応援

社会福祉学部

こども教育福祉学科

さかもと みちこ

坂本 道子 教授

就職副部長



山崎さんは在学中からニコニコ笑顔が魅力的な学生でした。勉強もコツコツ型で、自分で目標を定め、日々努力していました。現場経験豊かな教員やゼミの教員、就職委員、キャリア支援センター職員などさまざまな支援を受けながら、目標に向かって進んでいました。

しかし何と言っても、本人の意思が強かったです。公立の幼稚園・保育園に勤めたい!!という強い思いがあったからこそ、周りの人々もその願いを達成させてあげたいと助力を惜しみませんでした。このように本学では、学生一人ひとりが「自分の道」を見つけて、自信と希望をもって就職していくことを応援しています。まだ迷っている方がいらっしゃいましたら、お声掛けください。一緒に考えていきましょう。



自己を見つめ、自身の成長を促すことが、
自分の適正にあった病院選びと
内定に繋がる

リハビリテーション学部

理学療法学科

やべ ひろき

矢部 広樹 助教

就職委員



就職試験は、学生が社会へ出るための初めての関門です。競争率の高い病院に挑戦する中で、挫折を味わうこともあります。一方で、学生が就職活動を通して確実に成長していく姿も見られます。石川さんは就職活動の不採用を経験する中で、確実に社会人としての態度や姿勢に磨きがかかり、結果内定も得ることができました。

私は、就職活動は単純に病院選びの場ではないと考えています。自己を見つめ、自身の成長を促すことが、結果的に自分の適正にあった病院選びと、就職試験での内定に繋がります。教員一同、全力でサポートしますので、ぜひ充実した就職活動を実現しましょう。

国際社会を動かす世界水準の教育・研究実践が目標

リハビリテーション学部言語聴覚学科長
大学院リハビリテーション科学研究科長

しばもと いさむ

柴本 勇 教授

【プロフィール】最終学歴／東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 博士課程修了(口腔老化制御学) 主な所属学会／Asia Pacific Society of Speech Language and Hearing, Dysphagia Research Society, Organization of Human Brain Mapping, 日本摂食嚥下リハビリテーション学会、日本嚥下医学会、日本音声言語医学会 他



——先生の学びのきっかけと専門分野について教えてください

私が言語聴覚士として働き始めた頃は、言語聴覚士数が少なかったこともあり、重度コミュニケーション障害の方々へのリハビリテーションが行われていませんでした。私は、必要な方すべてに対応できる方法の確立を目指し学びました。ある時アメリカの先生が行われた講習会に参加した際、進んだ言語聴覚療法の実際を伺い、留学を決意しました。運よく入学許可をいただき、本場アメリカで「Speech Language Pathology (言語病理学)」を学ぶことになりました。

アメリカでは、全て英語で言語聴覚療法を行い大変な日々でしたが、自身が日本以上に学ぶことができる環境にワクワクした日々でもありました。言語病理学以外にも「Cognitive Psychology (認知心理学)」、「Dysphagia (摂食嚥下障害)」、「Brain Mapping (脳機能マッピング)」、「Medical Speech Pathology (医療言語聴覚療法)」など多くを学ばせていただき、現在の専門の基礎となっているのは間違いありません。また、アメリカ時代の恩師である多くの教授は、外国人

である私の欠点ではなく良い点を見出し伸ばそうという意識を常に持ってくださり、教育の基本を学ばせていただきました。

現在は、摂食嚥下障害のリハビリテーションや脳機能マッピングを専門としています。食べることは人間の生活にとって大切なことであり、それをサポートできるのは充実感を感じます。また、脳は未だにすべて解明されたとは言えず日々ワクワクして研究を行っています。病院で勤務していた頃には、「覚醒下脳手術」にも関わらせていただき当時の脳神経外科医との協働活動は忘れることがありません。また、アメリカで多くを学ばせていただいた過去を振り返ると、今は自身が海外の方々をサポートする番だと思い、留学生を積極的に受け入れています。共に勉強したり研究したりしながら、留学生の出身国の発展を願っています。また、現在はAsia Pacific Society of Speech Language and Hearingの会長としてアジア環太平洋地域の発展も願っています。

——大学院ではどのような学びができますか

博士前期課程4名、博士後期課程3名の大学院生を指導しています。うち2名が留学生です。出身国や地域は違いますが、思いは同じです。毎回のゼミでは、全国・世界どこからでもアクセスできるように、Onlineでリアルタイムに皆で勉強しあっています。学会発表、論文投稿、抄録紹介などが増え、活躍する人が多くなっています。

——現在取り組まれている研究や活動について教えてください

現在は、他大学の医学部・歯学部・工学部などのほか、海外大学との共同研究を通じて、「人生最後まで安心して食べる」ためのリハビリテーションの研究を行っています。また、窒息事故や肺炎の罹患数を減らす試みとして、自身で「飲み込み力」を測ることができる機器を開発しています。



新任教員の紹介

①出身校 ②前任校・前勤務先 ③専門分野 ④メッセージ

看護学部(教養基礎)

にしかわ ひろあき

西川 浩昭 教授

①東京大学大学院医学系研究科保健学専攻修士課程②静岡県立大学看護学部③疫学、保健統計学④昨年度までは非常勤で大学院博士後期課程の共通科目を担当していましたが、今年度から専任の教員として赴任しました。微力ではありますが、皆さんが優秀な医療人となるように努力していきますので、よろしくお願いします。



看護学部(養護)

つだ さとこ

津田 聡子 准教授

①神戸大学大学院保健学研究科博士後期課程②帝塚山学院大学人間科学部③学校保健学④養護教諭を目指す学生のサポートを中心に、皆さんの学生生活が実り多いものとなるように支援していきたいと思っています。よろしくお願いします。



看護学部(成人看護学)

おおやま すえみ

大山 末美 准教授

①愛知県立大学大学院看護学研究科博士後期課程②奈良学園大学保健医療学部看護学科③成人看護学(慢性期)、がん看護学④伝統の厚みと人を大切に育てる風土にひかれ大阪から参りました。学部では慢性期にある対象への看護、研究科ではがん看護へ貢献ができるよう頑張ります。



看護学部(基礎看護学)

はやかわ

早川 ゆかり 助教

①聖隷クリストファー大学大学院看護学研究科博士前期課程②社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院③基礎看護学④母校で学生の皆さんとともに学べることを嬉しく思っています。皆さんの学生生活が充実したものとなりますように頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



教員採用情報

聖隷クリストファー大学では、本学ホームページで教員の採用情報を掲載しています。広く公募するとともに、本学で学び、建学の精神を理解した卒業生の中から、本学の教員として教育研究活動に意欲と熱意をもって教育に関わっていただける方を募集しています。

聖隷クリストファー大学ホームページ

・トップページ トピックス[大学教員公募情報] 随時更新 ・WEBキャリア支援センター 求人情報

お問い合わせ先/聖隷クリストファー大学 総務部 メール: somu-office@seirei.ac.jp 電話: 053(439)1400

キャンパススケジュール

黒字…共通 赤字…大学 緑字…介護福祉専門学校
太字…保護者懇談会

- 4月 3(火) 新入生オリエンテーション・在学ガイダンス(4日)
- 4(水) 防災訓練
- 5(木) 入学式・保護者ガイダンス
- 6(金) 新入生セミナー
- 9(月) 授業開始
- 26(木) **介護福祉専門学校 交流会(歓迎会)**
-
- 5月 1(火) 創立記念日
- 2(水) 海の日振替休日
-
- 6月 2(土) **介護福祉専門学校 保護者懇談会**
- 15(金) 春semester授業終了
- 19(火) 春semester定期試験(22日まで)
- 30(土) **社会福祉学部 保護者懇談会**
-
- 7月 16(月) 授業日(海の日)
- 19(木) スポーツ大会
- 27(金) 春semester授業終了
- 30(月) 春semester定期試験(8月3日まで)
-
- 8月 8(水) 事例研究発表会
- 28(火) 春semester追・再試験(29日まで)



- 9月 3(月) 2年次生 秋semester授業開始
- 19(水) 卒業式・修了式
- 20(木) 秋semesterガイダンス
- 21(金) 秋semester授業開始
- 1年次生 秋semester授業開始
- 22(土) **看護学部 保護者懇談会**
-
- 10月 8(月) 授業日(体育の日)
- 27(土) **リハビリテーション学部 保護者懇談会**
-
- 11月 2(金) 4時限目以降聖灯祭等準備
- 3(土) 聖灯祭・ホームカミングデー
- 23(金) 授業日(勤労感謝の日)
-
- 12月 19(水) クリスマス礼拝
- 27(木) 冬期休み(1月6日まで)
-
- 1月 21(月) 秋semester授業終了
- 24(木) 秋semester定期試験(30日まで)
- 秋semester定期試験(28日まで)
- 29(火) 卒業生を送る会
-
- 2月 25(月) 秋semester追・再試験(26日まで)
-
- 3月 12(火) 卒業式・修了式、進就職パーティ

日常×鑑

勉強、食事、バイト、オフタイム…。クリストファー生たちはどのような大学生活を送っているのでしょうか？

①どんな勉強してる？ ②どんなバイトしてる？ ③どんな食事してる？ ④休日の過ごし方は？

みちした
道下 スミレさん
こども教育福祉学科2年次生
浜松日体高校出身



①保育士や幼稚園教諭、社会福祉士の資格の取得を目指して、こどもについて学んでいます。



②コンビニでバイトをしています。お客さんとの会話でコミュニケーション能力を高めることができます。



③仲の良い友人と食堂でお弁当や学食を食べます。友人とおしゃべりをする時間はとても楽しいです。



④家族や友人と旅行に行きます。綺麗な景色を見たり、食べ歩きをしたりしてリフレッシュしています。



仲の良い友人たちと過ごす時間がとても楽しいです。



やまもと ともよ
山本 知代さん
看護学科2年次生
静岡県立掛川東高校出身



①専門分野ごとの講義や援助技術の演習など毎日様々な授業を受けています。



③食堂で学食を食べています。メニューがたくさんあるので何を食べようか毎日迷います。



②飲食店で働いています。まかないが出るのでとても助かっています。



④友人と食事に行ったり、遊びに出かけたり、家でんびり過ごしたりしています。

勉強・アルバイトの両立でメリハリのある生活を送っています。

資格の取得を目指して毎日さまざまな勉強をしています。

しらい ゆうき
白井 悠貴さん
言語聴覚学科2年
愛知県立豊橋南高校出身



①自分の見やすいファイル作りができるよう、ファイル作りに力を入れています。



②個別指導塾でバイトをしています。生徒と楽しく話しながら勉強できるので、あっという間に時間が過ぎます。



③食堂のご飯はおいしくて、友達と有意義に過ごしています。



④友達とカラオケに行ったりリフレッシュしています。勉強もやる気が出ます。



聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

新入園児を迎えて

4月7日、55名の新入園児を迎えたこども園。まだぶかぶかの真新しい制服を身に付け、「おめでとう！」の言葉にはにかむ笑顔が沢山見られました。

これから、初めてお家の方と離れて過ごす新生活が始まります。ドキドキしているのはお家の方かもしれませんね。お祝いにガーベラの花束と、いっぱい泥んこをした服を洗ってね！という思いを込めた洗濯石鹸をもらいました。

そして、いよいよ園生活がスタート！最初は「おうちかえる～」と涙がこぼれる姿もあった子どもたちですが、日に日に慣れてきて、それぞれお気に入りの遊びを見つけたようです。お尻フリフリかわいいダンスも見せてくれます。

先日は、イースター礼拝を守り、エッグハントをしました。保護者会ボランティア

のお母さんたちが準備して下さったイースターエッグ！上手に隠して下さって、見つけた喜びはひとしおです。

新しい生活の一步を踏み出した子どもたち、一人ひとりに備えられた賜物(才能)を見つけ共に喜び育んでいきたいと思えます。



エッグハントの様子



ガーベラの花束と洗濯石鹸のプレゼント



入園式の様子

聖隷クリストファー中・高等学校

中学生から「硬式テニス」



今年度がスタートし、中高新入生の部活動入部も始まりました。本校には多くの魅力的な部活動がありますが、特に中学硬式テニス部が注目を集めています。

現在、部員は男子12人、女子9人です。中学校で硬式テニス部がある学校は珍しく、県西部地区では6校のみです。男子は4月に行われた県大会に中学

3年生のほぼ全員が出場、女子は個人戦県ベスト16、団体戦県3位と力をつけてきました。その基盤となるのが、普段の部活動と聖隷学園の開講している「聖隷テニススクール」です。男子は、よりレベルの高い試合を行うために、テニススクールの森口ヘッドコーチの指導の下で練習に励んでいます。女子は

小学生の時にスクールのジュニアコースを受講した部員が多く在籍し、練習や試合の中で中心となり部を引っ張っています。小学生での「聖隷テニススクール」から「中高の連携」をテーマに、テニスの技術だけでなく礼儀やマナーなど、日々生活をする中で欠かせないことを多く学んでいます。

次なる目標である東海大会出場に向け、創部5年目を迎えた中学テニス部はこれからも躍進を続けていきます。



聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校



友人達と知識と技術を
高めながら介護福祉士を
目指していきたい

1年次生 たかばやし なつき
高林 奈月さん
静岡県立浜松東高校出身

私が、介護福祉士に興味を持ったのは発達障がいのある小学校の同級生への支援がきっかけでした。その同級生が在籍していた特別クラスのみならず、いつも私に対して明るく、笑顔で接してくれたことを今でも鮮明に覚えています。その経験から、私は将来、障がい者を支える仕事に就きたいと強く思うようになりました。本校では、教育の理念である「隣人愛」のもと、同じ志を持つ友人達と知識と技術を高めながら介護福祉士を目指していきたいです。



人を思いやることのできる
優しい介護福祉士に
なりたい

1年次生 さわだ なおたか
澤田 有生さん
静岡県立袋井商業高校出身

私は、人に「ありがとう」と感謝していただけるような職業に就くことができたら良いなと思っていました。その中で介護福祉士は人の生活に寄り添い、生きる幸せを感じさせてあげることのできる職業であると思い、憧れを抱きました。本校に入学し毎日の勉強は大変ではありますが、クラスみんなで助け合いながら知識と技術を身につけて、人を思いやることのできる優しい介護福祉士になれるように頑張っていきたいと思います。

専門学校の授業と実習

大学の充実した学習環境を利用し、専門学校の教員と共に、日々新しい知識・技術を開拓している大学の教員が授業を行います。

● 授業紹介

PICK UP 1 介護総合演習I

「介護総合演習I」では、介護実習の意味を理解し、介護実習に伴う準備を行うため「介護実習」と連動して行う科目です。演習形式の授業を通して実習施設の概要を学ぶとともに、介護実習への取り組み姿勢、記録の書き方などを学んでいきます。



PICK UP 2 介護過程展開法I

「介護過程展開法I」では他科目で学習した知識や技術を統合して介護過程を展開し、介護計画の立案、そして適切な介護サービスの提供ができる能力を養うことを目的としています。この科目では、介護実習IIの事例などから介護過程の展開方法、考え方、捉え方といった介護過程の実践的展開能力を身につけることを期待しています。



PICK UP 3 生活支援技術I

「生活支援技術I」は尊厳の保持の観点から、どのような状態であっても、その人の自立・自律を尊重し、潜在能力を引き出したり、見守ることも含めた適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識を修得する科目です。主に、感覚機能、運動機能、認知・知覚機能が低下している人の、身じたく、移動、食事、入浴・清潔保持、排泄の介護について学びます。



● 卒業生から 学校の楽しかった思い出、先生方、仲間も就職してからの大きな力になっています

私は社会人経験を経てから専門学校に通い、仲間という楽しい時間、先生との貴重な関わり、そして勉強する事で知識を得る楽しさを知りました。専門的知識は就職してから大きな力になります。何も学んでいない人と学んでいる人とは仕事に慣れるスピードも格段に違うと実感しています。もちろんまだ就職してから日が経っていないので、慣れるまでに少し苦勞をしています。学生という貴重な時間はとても有意義であり、学校の楽しかった思い出、先生方、仲間も就職してからの大きな力になっています。ぜひ、在学生の皆さんは今の時間を大切にしてください。必ず就職してから役に立つ事と思います！



たかはま なおき

就職先／社会福祉法人 聖隷福祉事業団 宝塚エデンの園 2017年度卒業 高濱直生さん

就職・進学支援情報

2017年度卒業生の就職・進学先

区分	就職・進学先	人数
就職	社会福祉法人 聖隷福祉事業団	2
	浜名湖エデンの園	2
	いなさ愛光園	2
	三方原ベテルホーム	2
	森町愛光園	1
	浜北愛光園	1
	和合せいれの里	1
	和合愛光園	1
	聖隷ケアセンター初生	1
	宝塚エデンの園	1
社会福祉法人天竜厚生会	城北の家	1
社会福祉法人慈悲庵	湖西白萩	1
社会福祉法人七恵会	第三長上苑	1
社会福祉法人慶成会	グループホーム花みずき	1
進学	聖隷クリストファー大学社会福祉学部介護福祉学科	3

2018年度就職・進学支援プログラム

- 1年次
- 4月 新入生ガイダンス
- 5月 社会人になるための基礎講座
社会人マナー講座
スーツ着こなし講座、メイクアップ講座
- 6月 介護福祉学科「学園内編入学説明会」
- 9月 秋semesterガイダンス
- 11月 2年次生による就職活動報告会
卒業生と在学生との懇談会
- 12月 履歴書の書き方、面接の受け方講座
介護福祉学科「学園内編入学説明会」
- 3月 進路ガイダンス
聖隷福祉事業団採用試験説明会
- 2年次
- 4月 春semesterガイダンス
- 9月 秋semesterガイダンス
- 1月 就職内定後の心構え、社会人としての心構え
- 2月 卒業時ガイダンス

介護福祉士国家試験

1月28日「第30回介護福祉士国家試験(筆記試験)」が行われ、静岡市内の会場で専門学校1期生19名が大学の社会福祉学部介護福祉学科の学生とともに受験しました。介護福祉士養成施設の学生が国家試験を受験する初めての年であり、試行錯誤しながらも介護福祉学科と合同の対策講座や模擬試験などを実施してきました。専門学校の合格率は94.7%と惜しくも100%となりませんでした。全国平均の70.8%を大きく上回る

結果となりました。

2回目の国家試験受験となる2018年度は、前年度の反省を踏まえ1年次の3月から対策講座をスタートし100%合格を

目指しています。日頃からご理解をいただき、介護福祉士国家試験対策のご支援をいただいている後援会の皆様に心より感謝申し上げます。



実習報告会

実習が終了すると、学生は実習の振り返りをし、実習体験の共有・学びを深め広げる場として実習報告会を行います。

4月19日、介護福祉専門学校2年次生は、介護実習Ⅱの実習報告会を開催しました。この日は、本校の1年次生、大学の社会福祉学部介護福祉学科の1・2年次生、大学の先生、実習指導者の方々、卒業生の皆さんで100名収容の教室がいっぱいになりました。

介護実習Ⅱは、一つの施設において

一人の受け持ち利用者を決め、23日間、介護過程の基礎となる個別介護計画の立案・実施のプロセスを学ぶことが目的になります。今回は、その事例報告でし

た。実習報告会の運営は、全て学生が行い、報告内容のまとめ・運営を見事に自分たちの力でやり遂げ、充実した時間になりました。



交流会(歓迎会) ~ようこそ専門学校へ~

4月26日、介護福祉専門学校では2年次生の企画運営のもと1年次生との交流会(歓迎会)が行われました。会場は、飾り付けがされておりいつもとは違う雰囲気の教室でした。スライドは学生が作成し、教員からのメッセージや学生生活・学校に関わるクイズなどがあり、笑いの絶えない楽しい歓談のひとときを過ごしました。普段の生活の中で話す機会の少ない上級生や教員との親睦を深める良い機会となりました。

1年次生は少しずつ学生

生活にも慣れてきました。2年次生にとっては、人をもてなす心・企画運営・後輩を育てる意識が強まる機会となり、学生一人ひとりが充実した時間を過ごすことができました。



Life Data



2年次生
すずき ゆうま
鈴木 悠真さん
聖隷クリストファー高校出身

PICK UP
自宅生

介護福祉士を目指して
充実した学生生活を
送ることができています。



STUDENT VOICE

実習では、様々な体験をし、
毎日新しい発見があります

自宅から自転車で学校へ通っています。放課後は友達と食事に行ったり、中学・高校とやっていたバレーボールを母校の中学で指導したりしています。

週に2・3回はアルバイトに行き、自分のおこづかいにしたり、将来のために貯金をしています。

学校生活は毎日の授業に加え実習にも行きます。実習では、授業で学んだことを試し、様々な体験をし、毎日新しい発見があります。いろいろな方と出会い、施設利用者の方の実際の生活を見て、生の声を聞きました。これからもっと介護について学び、理解を深めたいと思います。心と体、生活の支えの手助けができ、身近に感じてもらえるような介護福祉士になりたいです。

🕒 08:30 礼拝



朝から礼拝をすることで落ち着いたスタートを切ることができます。

🕒 12:00 昼食



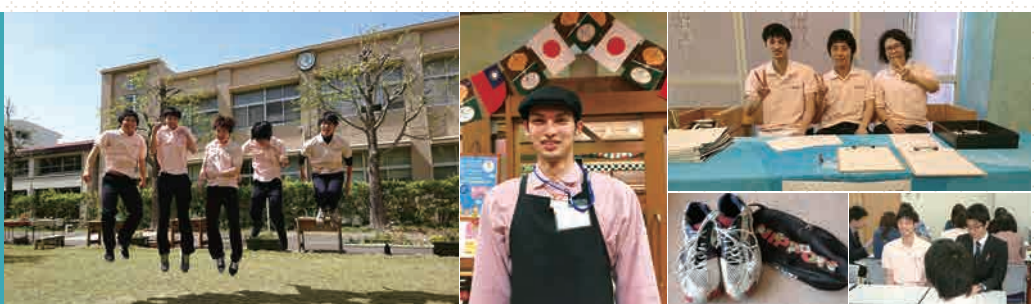
学生ホールで友だちと昼食。毎日母が弁当を手作りしてくれるので感謝しています。

🕒 14:00 演習



1年次に学んだことを応用し、事例を元に支援方法を考え、学んでいます。

CAMPUS LIFE
PHOTO
LIBRARY



4月5日に2018年度後援会総会を開催し、下記のとおり2017年度決算および2018年度予算が承認されました。2018年度は、「学生ホール内のWi-Fi環境の充実」について重点的に予算を編成しました。

科目	項目	2017年決算	2018年予算
収入の部			
(単位:円)			
入会金・会費	入会金	3,637,500	3,662,500
	会費	28,669,892	28,640,000
	特別会員会費	6,455,186	6,450,000
利息	預金利息	519	5,000
	前年度繰越金	4,769,818	3,913,577
収入の部合計		43,532,915	42,671,077
支出の部			
(単位:円)			
教育活動 振興援助費	新入生セミナー援助	1,178,191	1,150,000
	アドバイザー活動補助	305,647	350,000
	実習交通費宿泊費等の補助(看護学部)	799,894	800,000
	実習宿泊費補助(リハビリテーション学部)	1,600,000	1,600,000
	学外学会等参加費補助(助産学専攻科)	79,985	80,000
	国家試験対策講座等に係る費用の補助	3,974,671	3,950,000
	学生相談室の運営に係る費用の補助	4,175,237	4,405,000
	健康診断に係る費用の補助	4,459,025	4,410,000
	健康管理センターの充実補助	176,404	220,000
	学生の自主活動に係る費用の補助	2,186,750	2,220,000
福利厚生費	学生食堂運営費、売店運営費の補助	3,741,031	4,100,000
	防犯・交通安全の啓蒙に係る費用の補助	133,268	150,000
	スクールバス運行補助	1,500,000	1,500,000
	スクールバス運行補助(特別会員会費)	6,455,186	6,450,000
	卒業記念品贈呈および進就職パーティ開催費	3,341,048	3,200,000
	学生用コピー機、印刷機費用の補助	1,049,652	1,000,000
	防災用備蓄品の購入補助	187,488	200,000
	広報誌印刷費、発送費	2,120,106	2,100,000
	保護者懇談会の開催	892,211	800,000
	学生福利厚生設備の充実費用	492,480	1,100,000
施設設備費	学生駐車場防犯カメラリース料、キャンパス周辺の防犯灯維持費	240,903	250,000
	キャンパス内整備(学生ホール等)、備品の購入経費	21,060	100,000
総務費	慶弔費	40,000	50,000
	保護者満足度調査経費(郵送費)	375,299	400,000
	会費納付書等印刷費、郵送費	55,422	60,000
	役員会	38,380	50,000
予備費		0	1,976,077
次年度繰越金		3,913,577	0
支出の部合計		43,532,915	42,671,077

2018年度 後援会役員

会 長 小尾 誠
 副 会 長 青木 慶、古川英治、
 石塚 正通、野田 由佳里(大学学生部長)
 理 事 石井 尚志、河野 優子、野中 勝彦、
 鈴木 道德、牧野 光子、河合 健太、
 後藤 建一、大木 博司、大下 久美子
 幹 事 中村 憲司(総務部長)、
 高木 広幸(学生サービスセンター長)
 会計監査 加藤 伸司、木下 満

2017年度の重点課題について【報告】

2017年度は特に、下記2点を重点課題に挙げ対応しました。

①国家試験対策講座への補助

国家試験対策専門の学外講師への講義料や、模試費用を補助いたしました。

②学生ホール内のWi-Fi整備の実施

1階・2階の学生ホール内のWi-Fi整備を行いました。接続可能台数は、1階70台、2階50台です。限られた接続数で利用可能であることをご理解いただき利用をお願いしてきました。2018年度は、接続台数が大幅に増える予定です。

後援会会長 就任挨拶 おびまこと 小尾 誠

今回、後援会会長を拝命いたしました、小尾 誠と申します。日頃より後援会活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。4月5日の入学式では425名の新入生を迎える事ができました。心よりお祝い申し上げます。

本学・本校は将来の医療保健福祉を担う医療人を育成し、急激に進んで行く超高齢社会を支えていく使命を担っています。後援会では大学・専門学校と一丸となり、将来を担う大切な学生を安全で安心して学生生活をエンジョイできるように応援してまいります。保護者の皆様におかれましても、お子様の心身の健康と生活環境の保持、改善を通して応援をお願いいたします。この一年、よろしく願いいたします。

保護者の皆様へのお知らせ

「2017年度保護者満足度調査結果報告書」を本誌に同封してお送りいたしました

2017年度保護者満足度調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。お寄せいただきました多くのご質問・ご要望に対し、すべてではございませんが本学からの回答を掲載しております。ぜひ一読いただけますようお願いいたします。また、在学生を対象に実施した「在学生満足度調査」につきましても、在学生より寄せられた多くの意見に対し改善策を検討いたしました。在学生に向けましては学内において回答を掲示する予定です。今後もよりよい教育を目指して取り組んでまいりますので、引き続きご支援ご協力くださいますようお願いいたします。

2018年度保護者懇談会開催のお知らせ

2018年度保護者懇談会を右記の日程で開催いたします。保護者懇談会は、保護者の皆様にキャンパスにお越しいただき、教育環境の現状についてお話を聞いていただくほか、お子さんの学業や学習生活、就職、健康面などについて教職員と直接お話しいただけるプログラムとなっています。詳細が決定次第、ご案内状をお送りいたしますのでこの機会にぜひご来学いただければ幸いです。

学 部	日 程
介護福祉専門学校	6月 2日(土)
社会福祉学部	6月30日(土)
看護学部	9月22日(土)
リハビリテーション学部	10月27日(土)

学友会から



いはら たまき
学友会会長 **井原 玉稀** (リハビリテーション学部2年次生)

今年度学友会会長に就任いたしました、言語聴覚学科2年井原玉稀と申します。学友会では学生の皆さんがより快適に、より良い生活を送れるような大学・専門学校を目指していきたいと思っています。学友会の主催する行事で他学部や他学科、他学年の人など、また大学・専門学校の垣根を越えて、普段あまり関わりのない人たちとも関わる機会をつくれるようにしたいです。また、サークル活動など学生が主体になる活動も行えるような環境づくりをしていきたいと思っています。

学友会メンバー一同至らぬ点もあるかとは思いますが、精一杯努力していきます。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

2018年度 学友会関連行事

4月 4日(水)	新入生歓迎会
6月上旬	定例総会
9月19日(水)	9月卒業式(記念品)
10月中旬	球技大会(予定)
11月 3日(土)	聖灯祭
12月19日(水)	クリスマス祝会
3月12日(火)	卒業式(記念品) 進就職パーティ (大学・学友会・後援会・同窓会共同開催)

2018年度 学友会役員(任期2019年3月31日まで)

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	井原 玉稀	リハ2	会計長	内藤 絵梨佳	リハ2
副会長	加藤 和希	社福2	サークル長	中山 旭	社福2

※所属の欄の「2」は学年、「社福」は社会福祉学部、「リハ」はリハビリテーション学部

学生数

総数1,546名／男374名／女1,172名

2018年5月1日現在 ※()内は男子内数

看護学部	看護学科	1年次生	174(12)
		2年次生	153(13)
		3年次生	155(16)
		4年次生	163(23)
		計	645(64)
助産学専攻科		計	17(0)
社会福祉学部	社会福祉学科	1年次生	36(14)
		2年次生	33(17)
		3年次生	36(11)
		4年次生	35(12)
	介護福祉学科	1年次生	6(2)
		2年次生	11(5)
		3年次生	7(3)
		4年次生	12(4)
	こども教育福祉学科	1年次生	21(5)
		2年次生	38(6)
		3年次生	32(6)
		4年次生	39(4)
		計	306(89)
リハビリテーション学部	理学療法学科	1年次生	47(20)
		2年次生	45(23)
		3年次生	45(31)
		4年次生	39(19)
	作業療法学科	1年次生	34(10)
		2年次生	32(12)
		3年次生	34(17)
		4年次生	37(11)
	言語聴覚学科	1年次生	30(6)
		2年次生	29(9)
		3年次生	25(6)
		4年次生	34(7)
		計	431(171)
看護学研究科	博士前期課程	1年次生	11(1)
		2年次生	11(0)
	博士後期課程	1年次生	6(2)
		2年次生	5(0)
		3年次生	12(0)
		計	45(3)
社会福祉学研究科	博士前期課程	1年次生	3(0)
		2年次生	4(1)
	博士後期課程	1年次生	3(2)
		2年次生	4(1)
		3年次生	4(2)
			計
リハビリテーション科学研究科	博士前期課程	1年次生	10(7)
		2年次生	15(12)
	博士後期課程	1年次生	3(2)
		2年次生	3(2)
		3年次生	8(6)
			計
介護福祉専門学校	1年次生	21(6)	
	2年次生	24(6)	
	計	45(12)	

2018年度 公開講座のご案内

保健福祉実践開発研究センター

保健福祉実践開発研究センターでは地域の皆様を対象とした公開講座を開催しています。詳細は保健福祉実践開発研究センターホームページに掲載しています。インターネットから、またはファックスでお申し込みください。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

公開講座

テーマ 「地域共生社会」の実現に向けて

日時 2018年7月21日(土) 13:00～16:00

講師 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官 玉置隼人氏

シボス 齋藤 眞理氏(民生委員児童委員協議会)

大杉 友祐氏(社会福祉法人天竜厚生会 地域支援課 生活困窮担当)

永井 紀子氏(社会福祉法人浜松市社会福祉協議会 浜北地区センター 地域リーダー)

対象 一般の方、保健医療福祉専門職の方

定員 400名

場所 なゆた・浜北 なゆたホール(静岡県浜松市浜北区貴布祢3000番地)

テーマ 「がんとともに、自分らしく生きる」
ために当事者が求める支援とは

日時 2018年11月24日(土)

講師 未定

対象 一般の方

定員 60名

場所 聖隷クリストファー大学

参加申込み ※申込み開始は講座開催日の約1ヵ月前からです。

◆ インターネットからの申込み

保健福祉実践開発研究センターホームページ→公開セミナー・公開講座

<https://www.seirei.ac.jp/healthscience/>

※画面の案内に従って必要情報を入力後、送信してください。

◆ FAXでの申込み

FAX.053-439-1406

氏名(フリガナ)・住所・電話番号・FAX番号・

職業(勤務先)・申込講座名をお知らせください。

国際交流レポート

ナンヤン理工学院研修生の受け入れ

3月10日～16日の間、シンガポールのナンヤン理工学院の看護学科・社会福祉学科の研修生24名と教員3名が来学しました。期間中は、学生交流の他、学内での講義や演習、聖隷関連施設の訪問などを通して日本の保健医療福祉について学



びました。また、受入期間中に両国間の高齢化をテーマとしたシンポジウムを開催しました。

国際理学療法実習

3月10日～18日の間、中国・広東省広州市にある中山大学の協力により、3名の学生および教員2名が理学療法実習を実施しました。実習生3名は、中山大学附属第一医院リハビリ



テーション科・広東省労災リハビリテーション病院での実習を行い、中国の実際の治療現場で貴重な体験ができました。

アメリカ看護研修

3月15日～25日の間、カリフォルニア州オークランド市のサミュエルメリット大学を拠点とした看護研修に看護学部生8名が参加しました。学生交流や、最先端のシミュレーション教育、総合病院でのシャドーイングや小児ホスピスなどの施設見学を通じ、アメリカでの看護を肌で感じる研修となりました。



アメリカ言語聴覚学研修

3月12日～21日の間、ハワイ大学マノア校 Department of Communication Sciences and Disorders にて言語聴覚学に特化した研修を実施しました。参加学生は、英語学習や現地での研修内容を予習するなどの事前研修を行ったことで、難易度の高い内容を理解することができました。また、言語聴覚士を目指す大学院生と意欲的に交流し、多くの刺激を受けました。



学報へのご意見・ご感想をお寄せください

読者の皆様のご意見を参考に、より充実した内容をお届けできればと考えています。ご協力お願い申し上げます。

→<http://blg.seirei.ac.jp/d/>
携帯電話からもアクセスできます

